

学習指導案 「交通安全について」

1 主題設定の理由

千葉県内における高校生の交通事故発生状況は、年間に1000件を超えており、自転車の安全運転・マナー向上は事故発生を防ぐために重要なことであることを指導しなければならない。

そこで、交通事故の危険性は自分と常に隣りあわせで、自転車運転マナーを守り安全運転を心掛ける重要性を意識させ、交通安全についての理解を深める時間としたい。

2 対象生徒 1～3学年

3 本時のねらい

- (1) 交通安全について考えさせる。
- (2) 交通事故の危険は自分の周囲にあることを意識させ、安全な登下校について考えさせる。
- (3) 交通マナーについて考えさせる。

4 本時の準備

- (1) 交通事故を無くすためには何が必要か。自分の交通マナーを振り返り、改善するためには何が必要か考えておくように予告する。

項目	内容	留意事項	時間
導入	<ul style="list-style-type: none">・本時のテーマを伝える。・自転車の安全利用5則を書き写させる。・自転車運転中に危険な思いをしたことがある生徒に体験談を発表させる。	<ul style="list-style-type: none">・自転車運転のルールと安全運転を理解させる。・自転車事故が発生しやすい状況を例に挙げ、理解を促す。(例：ヘッドホンをつけて運転、携帯を操作しながらの運転、傘さし運転等)	10分
展開	<ol style="list-style-type: none">1. 「自転車の乗り方を振り返ってみましょう」の表について回答し、自分の運転度を評価させる。2. 「交通ルールを守ることの意味」と「交通事故発生状況」を読み交通事故の危険性、交通ルールについて考えさせる。 (1) 歩行者として守ることを考させる。	<ul style="list-style-type: none">・自分の運転マナーが良いのか判断材料として考えさせる。・なぜ交通ルールを守る必要があるのか考えさせ、安全運転の大切さを理解させる。・歩行者も交通事故の原因を作ること理解させる。	35分

	<p>(2) 自転車運転者として守ることを考えさせる。</p> <p>(3) 通学時の自分の通学の様子を振り返り正しい登下校ができているか考えさせる。</p> <p>(4) 運転免許の取得がなぜ禁止されているか考えさせる。</p> <p>3. 「道路交通法」等の事例を読み自転車事故の重大性・自転車運転のマナーを考えさせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段運転している自転車でも気付かないで交通ルールに違反していることがあるかもしれないことを再確認させ、自転車の交通マナーを意識させる。 ・ 登下校時に近隣の方々に注意されたことはないか思い出させ、登下校マナーを考えさせる。 ・ 千葉県の「3無運動」を説明し、なぜ運転免許取得が禁止されたのかを理解させ、免許取得による責任の重さを気付かせる。 ・ 自転車運転にも交通法規や罰則があり、自転車事故をおこしてはならないことを確認させる。 	
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料1・2を読み交通事故の悲惨さを知り、感想を書かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通事故により被害者を出してしまったら自分だけでなく、家族や友人まで巻き込んでしまうことを理解させ、交通安全について意識を高め交通ルールを守って自転車運転ができるよう働きかける。 	5分
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の主題について深く考えることができたか。 ・ 本時の主題が充実した高校生活を送る上で重要であり、「交通安全」について真剣に考え取り組んでいくことの大切さを理解することができたか。 		